



責任感®

「責任感」の才能の持ち主は、一度やると言ったことは必ず実行する精神の持ち主です。正直さや忠実さなどの普遍的価値を大切にしています。

「責任感」の才能の強い人は、一度やると言ったことは、事の大きさに関わらず、必ず実行する精神の持ち主で、完了するまでそれをやり遂げなければならないという気持ちになります。彼らは約束を守ります。人を失望させず、自分の責任をすべて果たし、約束を守るために一生懸命努力します。彼らの誠実さ、物事を正しく行おうとする意欲、非の打ちどころのない倫理観が相まって、「絶対に信頼できる人」という評判を生み出すのです。

能力と優位性

彼らの天賦の才能である強い「責任感」は、約束した物事に対する献身や当事者意識から生じるものです。彼らは有言実行し、周りの人にとっても信頼して頼ることができる人です。

「責任感」が上位資質である人：

自分にとってもっとも重要なことに心理的な責任感を持つようにします。

- 常にスケジュールやTo Doリストを確認してから、新しい要望を受け付けるようにします。無理なく自分の約束がすべて守れるように現実的な機会を作り、真摯なアプローチで責任を果たすということを周りの人に示してください。
- それまでの経験から引き受けても問題ないと思われる以上の責任を積極的に引き受けるようにします。あなたは新たな責任を前向きに受け止め、効果的にそれらに対応できます。
- 責任感を共有できる人たちと協力関係を築くようにしてください。責任感について自分と同じように真剣に捉えている人が周りにいるとき、目標を達成できます。
- ときには「ノー」と言わなければならないことを覚えておく必要があります。あなたは生来の責任感の強さから、相手の提案を拒否できないことがあります。それを回避するために、物事をよく見極める必要があります。
- 組織の倫理を監視する役割を務め、非倫理的な行動の排除や回避に向けて迅速に行動し、強い倫理観を公に示してください。

「責任感」が下位資質である人：

「責任感」の資質が強くないからといって、あなたが約束したり、倫理的に行動したりする意思がないわけではありません。積極的な性格で、一貫した方法で対応することが困難だと感じるだけかもしれません。

- 周りの人が何をあなたに期待しているのか理解するようにしてください。自分の重要なパートナー、同僚、顧客について考えてみてください。彼らに質問し、彼らにとって重要なことと、彼らがあなたに期待していることを知ってください。定期的にフォローアップし、彼らの期待が変わっていないことを確認するようにします。
- 上位の資質の中で、他の人のニーズに応えるのに役立つものを見つけてください。「成長促進」の才能は、周りの人の成長に役立ちます。「活発性」の才能は、周りの人をやる気にさせるのに役立ちます。「ポジティブ」の才能は、周りの人を安心させるのに役立ちます。
- モチベーションや責任感の源を第三者から得ることは、あなたの業務遂行に役立ちます。テクノロジー、関係責任、あなたのプロジェクト管理スキルを使って、他の人の期待に沿うような方法で物事を成し遂げるようにします。